

## 平成26年涌谷町議会定例会10月第2回会議（第1日）

平成26年10月27日（月曜日）

### 議事日程（第1号）

1. 開 会
1. 開 議
1. 議事日程の報告
1. 会議録署名議員の指名
1. 会議日程の決定
1. 議案83号 平成26年度涌谷町一般会計補正予算（第5号）
1. 議会運営委員の選任
1. 大崎地域広域行政事務組合議会議員の選挙について
1. 休 会

午前10時開会

出席議員（15名）

1番	大友啓一君	2番	只野順君
4番	久勉君	5番	杉浦謙一君
6番	大平義孝君	7番	伊藤雅一君
8番	門田善則君	9番	鈴木英雅君
10番	木村正義君	11番	長崎達雄君
12番	加藤紀君	14番	大泉治君
15番	遠藤积雄君		

---

欠席議員 3番 後藤洋一君

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	安部周治君	副町長	菅原孝治君
総務課長 兼参事	城口貴志生君	企画財政課長 兼参事	高橋宏明君
まちづくり推進課長	今野博行君	上下水道課長 兼参事	安田富夫君
教育委員会教育長	笠間元道君	教育総務課長 兼参事 兼給食センター所長	高橋勝一君

---

事務局職員出席者

事務局長	佐々木健一	総務班長	木村智香子
主査	金山みどり		

◎開会の宣告

(午前10時)

○議長（遠藤稔雄君） 皆様、おはようございます。

毎週のように続く様々な行事の中で、ご多忙の中ご参集賜りまして誠にありがとうございます。

本日の議事運営につきましても、いつもと変わらぬご協力賜りますようお願い申し上げます。

ここで開会前にお知らせしておきます。後藤議員から欠席の届け出がでております。

○議長（遠藤稔雄君） 本日、10月27日は休会の日でございますが、議事の都合により、平成26年涌谷町議会定例会を再開し、10月第2回会議を開会いたします。



◎開議の宣告

○議長（遠藤稔雄君） 直ちに会議を開きます。



◎議事日程の報告

○議長（遠藤稔雄君） 日程をお知らせいたします。

日程は、お手元に配った日程表のとおりでございます。



◎会議録署名議員の指名

○議長（遠藤稔雄君） 日程に入ります。日程第1、会議録署名議員の指名は、会議規則第118条の規定により、議長において2番只野順君、4番久勉君を指名いたします。



◎会議日程の決定

○議長（遠藤稔雄君） 日程第2、会議日程の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

10月第2回会議の日程につきましては、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。よって、10月第2回会議の日程は本日1日と決しました。



◎議案第83号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（遠藤稔雄君） 日程第3、議案第83号 平成26年度涌谷町一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（安部周治君） 改めまして議員の皆様、おはようございます。

先ほど、遠藤議長さんの方からお話がありましたように、議員の皆様方には大変この時期多忙な時期でございます。当然、行政の方も多忙な時期にきております。あと2週間多忙な日が続きますがよろしくご指導のほど、ご協力のほどよろしくお願いいたしたいと思っております。

それでは、議案第83号の提案の理由を申し上げます。

本案は、既定の予算額に、歳入歳出それぞれ1千895万4千円を増額し、総額を75億2,120万9千円にいたそうとするものでございます。

補正の主な内容でございますが、歳入では、国庫支出金において社会保障・税番号制度システム整備費補助金を増額し、県支出金におきましては緊急雇用創出事業補助金を増額いたすものでございます。

次に、歳出でございますが、まず総務費において、公共下水道工事に係る訴訟意見書作成業務委託料を増額し、衛生費におきましては、合併処理浄化槽設置整備事業補助金、商工費におきましては、企業誘致アンケート調査業務委託料をそれぞれ増額いたそうとするものでございます。

消防費におきましては、公用車取得に係る手数料等を増額いたし、教育費におきましては、小里小学校と篁岳小学校の統合に伴い、小学校として使用を予定しております現篁岳中学校校舎の改修設計業務委託料及び来春から新生「涌谷中学校」となる現涌谷中学校校舎の改修設計業務委託料の増額をいたそうとするものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。以上です。

○議長（遠藤稔雄君） 総務課長から順次、説明をお願い申し上げます。

○総務課参事兼課長（城口貴志生君） それでは補正予算書、6ページ、7ページをお開きください。

歳入でございます。

14款国庫支出金、2項、1目、1節社会保障・税番号制度システム整備費補助金で805万4千円の増額でございます。

番号制度システム整備費補助金につきましては、本年6月に補助申請をいたしておりますが、国で担当しております総務省及び厚生労働省より、それぞれ決定通知及び内示があったことから予算措置をしようとするものでございます。終わります。

○まちづくり推進課長（今野博行君） 2項1目1節総務費補助金、緊急雇用創出事業補助金1千90万円でございしますが、こちらにつきましては歳出7款商工費のほうでご説明をいたします。

○上下水道課長課長（安田富夫君） おはようございます。

それでは歳出のほうのご説明申し上げます。

8ページ、9ページをお開きいただきたいと思います。

2 款総務費細節 2 一般管理経費13節の委託料で54万円の増額をお願いするものでございます。内容につきましては、町長の提案理由にございましたが、渋江地内公共下水道事業損害賠償請求事件で当時の工法選定にいたる地質調査報告書について、誤りがあるとの意見書が原告から提出されましたことを受けまして工法選定が妥当である旨の反論意見の提出が必要となりました。このことから、当時の請負業者に訴訟に伴う意見書作成に要する経費の増額についてお願いするものでございます。

続きまして、4 款衛生費細節 5 生活排水処理施設経費④補助交付金で合併処理浄化槽設置整備事業補助金で240万2千円の増額をお願いするものでございます。年度末までに、6 件の設置希望がありますことから、今回補正増をお願いするものでございます。内訳につきましては、5 人槽が1基、7 人槽が5基の設置に対する補助金となります。終わります。

○まちづくり推進課長（今野博行君） 7 款1 項2 目2 企業誘致対策経費13節委託料でございますが、歳入に計上いたしました緊急雇用創出事業補助金を活用いたしまして、企業誘致アンケート調査業務を実施いたすものでございます。それに係る1,090万円ということで、こちらのほう内容につきましては、自動車関連あるいは食品等々にですね、今後の企業誘致の関係、あるいは涌谷町のPRも含めて活用できるということで、こちらのほう県のほうに申請をしたものでございます。歳入歳出とも1,090万円で一般財源はございませんけれども、企業のほうにつきましては1万3千社のほうにアンケート調査を行います。11月から3月までの係る経費ということで委託料のほう計上してございます。1,090万円の2分の1以上は人件費ということで規定がございまして、そちらに見合った分で歳出のほうで組んでおります。以上でございます。

○防災交通室長（小島昭君） 10ページ11ページをお開きいただきます。

9 款消防費でございます。非常備消防経費で16万4千円の増額でございます。内訳としましては、日本消防協会から交付を受ける予定の軽自動車1 台の登録車検手数料に要する費用と小型ポンプ積載車の8 台分の車検に要する費用でございます。小型ポンプ積載車につきましては、車検手数料の増額と4 月の重量税の税額の改正に伴う増額を今回補正でお願いするものでございます。終わります。

○教育総務課参事兼課長（高橋勝一君） 次に、10 款教育費で550万8千円の増額をお願いするものでございます。2 項小学校費 2 学校管理経費378万円の増額につきましては、篁岳小学校と小里小学校を統合いたし平成28年4 月の開校を目途としております新たな小学校は現在、篁岳中学校を改修いたし開校いたそうとする予定ですので、校舎を改修する設計業務委託に要する所要額をお願いするものでございます。

なお、10月21日に小里小学校、篁岳小学校及び篁岳幼稚園の保護者に対して、篁岳公民館において、統合までのスケジュール及び進め方について説明会を開催し、統合推進委員会の立ち上げの準備に着手いたしましたところございます。

次に、3 項中学校費 2 学校管理経費172万8千円の増額につきましては、来年度に開校いたす新生涌谷中学校舎の一部改修を実施する設計業務に要します所要額をお願いするものでございます。新年度の学校運営に支障をきたすことのないよう改修工事を完了いたすべく工事等に要する所要額の予算につきましても順次ご提案いたしていきたいと存じますのでよろしく願いいたします。説明を終わります。

○企画財政課参事兼課長（高橋宏明君） 12ページ13ページ予備費でございます。歳入歳出の差し引き56万円を減額するものでございます。以上で説明を終了いたします。

○議長（遠藤稔雄君） これより、質疑を行います。

まず、歳入から入ります。歳入は一括質疑となります。

6 ページ、7 ページ14款国庫支出金から15款県支出金までについてご質疑ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） それでは、歳出に入ります。

8 ページ、9 ページ2 款総務費 1 項総務管理費。

○議長（遠藤稔雄君） 8 番。

○8 番（門田善則君） この訴訟についてなんですけれども、かなりの年数かかっている気がします。それでわれわれのというよりも町民の血税の中から、最終的に裁判でどうなるかわかりませんが、立て替えて出している形なんですけど、今までかかったこの案件に関しての総費用、弁護士費用から含めてどのくらいかかっているのかお知らせ願いたいと思います。

○議長（遠藤稔雄君） 上下水道課長。

○上下水道課長（安田富夫君） 平成24年度から和解調停から入ってまして、和解調停で成立できませんでして、26年度の2月から、また裁判始ってるわけなんですけれども、なかなか町の誠意として示したものに原告さんが納得していただけないと今年度で4回ほど口頭弁論開かれているんですけども、総費用につきまして、現在資料持っていないのであとでお答えします。申し訳ございません。

○議長（遠藤稔雄君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 同じく8 ページ、9 ページ4 款衛生費 1 項保健衛生費。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 同じく8 ページ、9 ページ7 款商工費 1 項商工費。

○議長（遠藤稔雄君） 11 番。

○11 番（長崎達雄君） この商工費1,090万円、これあの緊急雇用創出事業交付金1,090万円使うわけなんですけど、緊急雇用創出事業は失業者を救済する目的で実施されている事業なんですね。今まで涌谷町では生涯現役・全員参加・世代継承型雇用創出事業を実施しております。これ、にぎわい夢ショップなんです。26年4月1日から27年3月31日まで6人を雇用してるんですね。ですから私は、この企業誘致アンケート調査業務委託料というのは緊急雇用創出事業の何に該当するのか。いろいろ県のを調べますと、地域人づくり事業とか生涯現役・全員参加・世代継承型雇用創出事業とか起業支援型地域雇用創造事業とか、いろいろあるんですけど涌谷町では何の事業に該当するんですか。そして雇用は何人雇用するんですか。

○議長（遠藤稔雄君） まちづくり推進課長。

○まちづくり推進課長（今野博行君） お答えいたします。こちらのほうにつきましては、震災等緊急雇用対応事業というものに該当させておまして、分野としては産業振興という分野となります。新規雇用につきましては6人ということで考えております。

○議長（遠藤稔雄君） 11 番。

○11 番（長崎達雄君） 6人を雇用してこの金額はいくらですか。アンケート調査はどこに委託するんですか。

○議長（遠藤稔雄君） まちづくり推進課長。

○まちづくり推進課長（今野博行君） 人件費としましては、先ほどご説明の中でお話ししましたが、総事業費の2分の1以上ということになっております。人件費につきましては511万6千円ということで考えております。それからですね、どこに委託かということにつきましては、今後、指名委員会等々につけさせていただきます。それからそのほうから決定させていただきたいと思っております。

○議長（遠藤稔雄君） 11番。

○11番（長崎達雄君） この企業誘致アンケート調査1万3千の事業所にアンケート調査するってということなんですが、涌谷町の企業誘致に対する考え方をいろいろ調べますと、第1次から第4次までの総合計画に企業誘致はのってるんですよ。そして計画はたててきているんです。実際はゼロに近いと思うんですがこれを1万3千の会社にアンケート調査して、どういう効果が期待できるか。私は企業誘致そのものはなぜ涌谷町にこないかということと企業用地、団地が整備されないからこないんですよ。それが先でないかと。企業にアンケート調査したって今、涌谷町に出ていくって場所どこもないんじゃないですか。逆でないかと思うんですよ。それより別な緊急雇用対策事業を考えたほうが私はいいと思うんですがその辺どういうふうにご考えてますか。

○議長（遠藤稔雄君） まちづくり推進課長。

○まちづくり推進課長（今野博行君） はい、お答えいたします。まずですね、最初のお話の土地の方を先にとこのようなお話がございますけれども情報のほうもですね、当然、並行あるいは前もってと必要ということは私のほうでは考えております。そちらのほうで、可能性ですかそちらのほうを探っておくということは非常に大事だと考えております。今後のための検討資料にするにも土地ができてから、そちらのほうを検討するのではなく、前もってやっていくということで考えております。それからですね、先ほど説明のほうでも、ちょっとお話ししましたがけれども、1万3千社のほうにそれぞれアンケート、まあ当然、全然、涌谷町を知らない企業さんもいらっしゃると思います。そちらの方々に涌谷町を売り込むといいますか、PRするのも非常にいい機会かと思っておりますし、それに対して戻ってきたもの、それを分析いたしまして今後のですね、フォローといいますか、今後の動きのほうにもそちらのほうアクションを起こすためにも、この事業につきましては必要だと認識しております。以上です。

○議長（遠藤稔雄君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） それでは、10ページ、11ページ9款消防費1項消防費について。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） それでは、同じく10ページ、11ページ10款教育費2項小学校費について、ご質疑ございませんか。

○議長（遠藤稔雄君） 7番。

○7番（伊藤雅一君） 小学校の箕岳の分ですが改修ということですが、どのような改修なのか内容をお聞かせをいただきたいと思っております。それから、これらについて今までも説明は地域のPTAですか父母に対して説明を行ってまいりましたと今、報告をお聞きしましたが、私は地域の一部の方だけでなく、学校という

ものは地域全体と大きな関係を持っているわけですから、地域皆さんを対象にしてですね、こういう説明会は今後もひとつ、やっていただきたいとお願いを申し上げます。

○議長（遠藤稔雄君） 教育総務課長。

○教育総務課参事兼課長（高橋勝一君） 最初の改修内容について、答弁させていただきます。今回中学校の施設を小学校用に改修するという事で基準が設けられておりますので、それを遵守し改修することになります。改修につきましては、中身全体的に校舎内の改修が必要となりますので大規模改修と認識してございます。それから、地域の人を対象に説明をしていただきたいということですが、先ほど私が申し上げましたのは、すでに地域のといいますか保護者の方たちのほうからも統合に向けて準備をとというのは、前々からお話しを聞いておりましたので、今回の説明につきましては、統合の推進に向けてスムーズにいくというな進め方に伴います統合推進準備委員会を立ち上げるということで、今回、保護者の方とあとは幼稚園の保護者の方にその内容について説明を申し上げたものでございます。委員会としては地域の方につきましては、小学校につきましても統合にご理解をいただいていると理解してございます。

○議長（遠藤稔雄君） 7番。

○7番（伊藤雅一君） 改修の具体的な内容をお話していただけませんか。総合的というだけでなく、総合的中身をひとつお聞かせください。

○議長（遠藤稔雄君） 教育総務課長。

○教育総務課参事兼課長（高橋勝一君） 今の中学校の場合ですと1年生、2年生、3年生と教室等が3クラスしかございません。小学校がそこを使う場合、現在、両校を合わせても最低でも1クラスが必要ですので、1年から6年までの6教室が必要となります。そのほかに特別教室とかそう部分も必要となりますので現在の中学校の部分、ほぼ相対といいますか全体的に見直しして改修が必要というふうに、今認識しているところでございます。

○議長（遠藤稔雄君） 7番。

○7番（伊藤雅一君） 設計を依頼する場合ですね、今説明を受けたような話で、まさか設計を依頼するわけではないと思うんです。具体的に依頼をされるんだと思うんですが、そのこと、もう少し内容に触れていただけないものなんですかね。お聞きします。

○議長（遠藤稔雄君） 教育長。

○教育長（笠間元道君） はい。それでは私のほうからお答えいたします。これは設計委託でございますけどあくまでも学校設置基準、文科省のほうから出ております学校設置基準に基づきまして中学校様式から小学校様式に改修するという事でございます。今、課長から申し上げましたように、その中に、例えば理科室とか技術家庭教室いわゆる特別教室、これは大きく変わりますので、さらに今回の場合は普通教室の数が増えるわけでございます。そういう点で、意味で、総合的、あとこれを設計をお願いいたしまして、今度はその上で新しい箕岳地区の小学校として、さらにプラスアルファはどういうものかということで検討させていただくわけです。以上です。

○議長（遠藤稔雄君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤釈雄君） 同じく10ページ、11ページ3項中学校費。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤釈雄君） 同じく12ページ、13ページ14款1項予備費。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤釈雄君） これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤釈雄君） これにて討論を終結いたします。

これより議案第83号 平成26年度涌谷町一般会計補正予算（第5号）についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

起立多数であります。

○議長（遠藤釈雄君） 異議なしと認めます。よって、議案第83号 平成26年度涌谷町一般会計補正予算（第5号）については原案のとおり可決されました。



#### ◎議会運営委員の選任

○議長（遠藤釈雄君） 日程第4、議会運営委員の選任を行います。

お諮りいたします。

選任については、涌谷町議会委員会条例第7条第2項の規定により、議長において指名することにご異議ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤釈雄君） 異議なしと認めます。

よって、選任については議長において指名することに決しました。

お諮りいたします。

○議長（遠藤釈雄君） 議会運営委員として、門田善則君を選任したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤釈雄君） よって、議会運営委員として門田善則君を選任することといたしました。

暫時、休憩いたします。なお、休憩中に議会運営委員会を開催し、正副委員長の互選を行い、その結果をご報告願います。休憩します。

休憩 午前10時27分

再開 午前10時37分

○議長（遠藤稔雄君） 再開いたします。

次の日程に入る前に議会運営委員会の委員長、副委員長が互選されましたのでご報告いたします。  
議会運営委員長には加藤紀君。同じく副委員長には鈴木英雅君。以上のとおり互選されました。



#### ◎大崎地域広域行政事務組合議会議員の選挙について

○議長（遠藤稔雄君） 日程第5、大崎地域広域行政事務組合議会議員の選挙についてを議題といたします。  
お諮りいたします。

大崎地域広域行政事務組合議会議員の選挙については、指名推薦にしたいと思いますが、これにご異議  
ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推薦で行うことに決しました。  
お諮りいたします。

大崎地域広域行政事務組合議会議員として、長崎達雄君を指名したいと思いますが、これにご異議ござい  
ませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。

よって、大崎地域広域行政事務組合議会議員として長崎達雄君を推薦することに決しました。

ただ今、大崎地域広域行政事務組合議会議員に当選されました長崎達雄君が議場におられますので、本  
席から涌谷町議会会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。よろしくお願い申し上げ  
ます。



#### ◎休会の宣告

○議長（遠藤稔雄君） 以上をもって、今期涌谷町議会定例会10月第2回会議に付された事件はすべて議了  
いたしました。

○議長（遠藤稔雄君） お諮りいたします。

本会議は、この後、明日10月28日から12月26日までの60日間を休会といたしたいと思えます。  
これにご異議ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（遠藤稔雄君） 異議なしと認めます。よって、明日10月28日から12月26日までの60日間を休会とする  
ことに決しました。

本日はこれをもって散会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

散会 午前10時40分